

# 障がい福祉人材確保・障害福祉サービス整備体制基盤の本市の状況

資料3-1①：令和3年度第2回静岡市障害者施策推進協議会資料

対象	課題	求められる対応案	現行施策(今後実施予定のものを含む)
市職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所管課を越えた連携した対応</li> <li>・職員の知識の醸成</li> <li>・職員による市民対応力の向上</li> </ul> <small>※令和2年度パブリックコメント、第1回施策推進協議会より</small>	1 職員研修の実施等による 職員の能力の向上	1-①区職員向け研修 ②障害福祉施策担当者研修(R3~) ③障害支援区分認定調査員研修受講 ④相談支援従事者初任者研修聴講(R3~)
民間(支援者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な職員の確保が困難</li> <li>・職員の離職率が高い</li> <li>・専門職員の不足(ヘルパー、相談支援専門員等)</li> </ul> <small>※資料2-1、2-2参照</small>	1 新規職員の開拓(新卒、復職、有資格者確保)  2 職員のスキル向上  3 民間事業所の業務負担削減	1-①介護職員初任者研修受講就労助成金 ②重症心身障がい児(者)支援人材確保・養成事業(出前講座) ③福祉・介護職員処遇改善加算  2-①強度行動障がい者支援施設等サポート事業 ②移動支援事業従事者養成研修 ③難病患者等ヘルパー養成研修  3-①計画相談支援事業所のための「KASANのトリセツ」策定、加算等勉強会 ②短期入所利用のための診断書の統一(予定) ③新型コロナウイルス感染症対策関連事業(ロボット等導入支援事業・ICT導入モデル事業費助成事業)
民間(事業所)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重度障がい者(強度行動障がい・医療的ケア等)の受入施設の不足</li> <li>・計画相談支援事業所、障害児相談支援所の不足</li> </ul> <small>※静岡市障がい者共生のまちづくり計画60.61.157~160頁参照</small>	1 不足事業所増加のためのインセンティブ  2 現行施設の質の向上	1-①社会福祉施設等整備事業費補助金 ②強度行動障がい者支援施設等サポート事業(再掲)  2-①県・2政令市による指導監査情報共有(R3~) ②県・2政令市による審査支払システムによる審査結果共有(R3~) ③日中サービス支援型共同生活援助事業評価 高評価施設提示(予定) ④医療的ケア児等コーディネーターによる通所施設への研修(R3~)
地域・市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の理解促進(GHの建設等への理解)</li> <li>・一般市民への啓発促進</li> </ul> <small>※令和2年度パブリックコメントより</small>	1 地域住民のへ啓発活動  2 学校教育等での啓発活動	1-①市政出前講座実施 ②心のバリアフリーイベント実施事業、ヘルプマーク・カード普及啓発 ③障がいの理解促進に関する普及啓発事業(講演会・研修会)(高次脳機能障害、依存症)等  2-①学校教育における支え合い意識づくりの推進(市社協による福祉教育プログラム提案) ②心の輪を広げる作文・ポスターコンクール ③市政出前講座実施(小中学校)(R3~) ④パラバドミントンを通じた共生社会教育推進 ⑤重症心身障がい児(者)支援人材確保・養成事業(出前講座)(再掲) ⑥視覚・聴覚障がい等に対する支援者(ボランティア)の養成

福祉大学・事業所等へのアプローチ

I 新規職員の開拓  
(新卒、復職、有資格者確保)

I-①介護職員初任者研修受講就労助成金  
②重症心身障がい児(者)支援人材確保・養成事業(出前講座)  
③福祉・介護職員処遇改善加算

福祉大学・事業所等へのアプローチ

詳細

大学生向けアプローチ

福祉大学生向けアンケート調査実施

(設問例)

- ・検討している就職先
- ・障がい福祉分野のイメージ
- ・実習先に期待するもの 等

大学生受入れの先進事例の検証

- ・実習受入れ→就職に繋がっている事業所への聞き取り
- ・大学生アルバイトを活用している事業所への聞き取り

令和4年度

- ・市内事業所の多くにご参加いただき懇話会で、大学生に関する事例を検証・普及していく取組

静岡市障がい者共生のまちづくり計画策定等懇話会

高齢者向けアプローチ

- ・シニア向け就労サポート窓口「NEXTワークしずおか」(市役所2階)にて、介護・福祉の求人案内
- ・「仕事がわかる！イメージが変わる！シニア向け介護・福祉のシゴトガイドブック」を作成、配布(R4.2月～)
- ・介護・福祉の仕事説明会を実施(R4春予定)



- ・ミドル・シニア世代について、障害福祉サービス事業所の人材ニーズなどを「NEXTワークしずおか」と情報共有